

いのちを守る都市づくり

# 地域防災フォーラム 2014

～みんなで考えるコミュニティ防災～

大阪市立大学  
OSAKA CITY UNIVERSITY

ODRP

大阪市立大学 都市防災研究プロジェクト  
Osaka City University - Disaster Reduction Research Project

文部科学省  
地(知)の拠点

参加費  
無料  
(先着順)



日時 平成26年 **3月21日(金・祝)**  
14時～17時

場所 大阪市立阿倍野防災センター研修室

対象 小中高校生、大学生、防災・行政・教育・福祉関係者、  
地域防災に関心のある方

人数 100名(先着順)

## 主旨

「いのちを守る都市づくり」とは、東日本大震災の発生を受けて大阪市立大学が住民・行政と連携し、専門分野横断で取り組む都市防災に関する研究・教育活動です。この活動は単に都市における建造物やインフラの防災力を見直すだけではなく、都市で暮らす「人の力」、都市で営まれる「コミュニティの力」を高めて「いのちを守る力」を育成します。本フォーラムでは今年度の取り組みのご報告に加えて、先進的な防災活動を進めている大阪市立鶴見橋中学校、南住吉大空小学校にもご報告いただきます。

主催：大阪市立大学／ODRP都市防災研究グループ

共催：大阪市住之江区・住吉区・西成区・大阪市危機管理室・大阪市消防局

協力：大阪市立鶴見橋中学校・大阪市立南住吉大空小学校／後援：大阪市立大学地域連携センター

## プログラム ※どのプログラムからでも参加できます

大阪市立大学でのコミュニティ防災への取り組み  
副学長 宮野道雄

講演1 都市脆弱地域におけるコミュニティ防災  
生活科学研究科講師 生田英輔

講演2 都市脆弱地域のリスク分析と見える化  
理学研究科教授 三田村宗樹

講演3 災害時のための食料備蓄を考える  
生活科学研究科教授 由田克士

報告1 「いのちを守る学習」の取り組み  
大阪市立大空小学校 大島勇輔

報告2 子ども防災プロジェクトチーム  
大阪市立鶴見橋中学校生徒

報告3 防災教室「いのちラボ」の概要  
生活科学研究科教授 森一彦

パネルディスカッション 「“コミュニティ防災”と災害知の社会実装」

まとめ  
住吉区長 吉田康人

申込み・問合せ／住所または所属・名前・年齢・FAX番号またはメールアドレスを明記の上、FAXまたは電子メールで3月18日(火)までにお申込みください。

申込み・問合せ：大阪市立大学「都市防災研究」プロジェクト事務局  
メール：bousai.jimukyoku@gmail.com／ファックス：06-6605-3086